



平成 28 年 7 月 29 日

各 位

会社名 東京都競馬株式会社
代表者名 代表取締役社長 山口 一久
(コード番号 9672 東証第 1 部)
問合せ先 財務部長 江口 真司
(TEL 03-5767-9731)

第 2 四半期連結業績予想との差異に関するお知らせ

平成 28 年 2 月 12 日に公表した平成 28 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想と、本日公表の同実績に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間 連結業績予想数値と実績との差異 (平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日)

	売 上 高 (百万円)	営 業 利 益 (百万円)	経 常 利 益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 四半期純利益 (百万円)	1 株当たり 四半期純利益 (円)
前 回 発 表 予 想 (A)	8,275	1,183	1,173	743	2.60
今 回 実 績 (B)	8,631	1,802	1,791	1,172	4.10
増 減 額 (B - A)	355	619	618	429	—
増 減 率 (%)	4.3	52.4	52.7	57.7	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 12 月期第 2 四半期)	7,930	1,686	1,669	1,133	3.97

2. 差異の生じた理由

平成 28 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間の連結業績につきましては、公営競技事業において、「在宅投票システム (SPAT4)」が引き続き好調に推移したことにより、売上高は前回予想を上回ることとなりました。

これにより、ポイントキャッシュバックによる費用がかさんだものの、第 2 四半期までに予定しておりました修繕費等の発生が下期に繰り越されたことを始め、水道光熱費等のコスト減により営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも前回予想を上回る結果となりました。

なお、平成 28 年 12 月期通期連結業績予想につきましては、第 3 四半期連結会計期間における遊園地事業の売上高及び売上原価の占める割合が著しく高く、現状においてその影響を見極めることが困難であるため、平成 28 年 2 月 12 日発表の業績予想に変更はありません。

(注) 本資料に記載されている業績見通しの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上